

Tokyo, Japan – 17 November 2017

Press release

中小企業向け事業保険のエヌエヌ生命
環境債（グリーンボンド）へ投資
～CO₂削減目指す鉄道整備プロジェクトを支援～

生命保険を通じて日本の中小企業を応援するエヌエヌ生命保険株式会社（代表取締役社長：フランク・エイシク、本社：東京都千代田区、以下「エヌエヌ生命」）はこのたび、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下「同機構」）が新規に発行する環境債（以下「グリーンボンド」）への投資を実施しました。

グリーンボンドとは、調達資金の用途を環境改善効果のある事業（グリーンプロジェクト）に限定して発行される債券です。本債券に投資された資金は都市鉄道利便増進事業に充当される予定で、広域鉄道ネットワークの整備によりバス・自動車から鉄道に旅客を呼び込み、CO₂およびNO_xの排出量を削減することで、環境にやさしい交通体系の整備につながることを期待されています。同事業は環境省が本年度公募したグリーンボンド発行モデル創出事業の第一号案件として採択され、今回発行のグリーンボンドは同省のグリーンボンドガイドラインに準拠して発行された債券となります。

エヌエヌ生命は、生命保険を通じて中小企業とその経営者が財務や財産の面で安定した将来を確保できるよう支援することを経営理念にしております。また、社会貢献活動「未来の社長」を通じて、子どもたちや若い世代への教育機会や起業・経営を学ぶ機会を提供するなどの支援を行ってまいりました。

さらに、エヌエヌ生命では事業活動を通じて社会の要請に応えるという方針のもと、資産運用を通じた社会貢献分野への投融資の拡大を計画しております。本年9月には初めて社会貢献債への投資を実施したところですが、さらに今回、調達資金が環境改善につながるプロジェクトへ活用されることが前提となっている本債券への投資を決定したものです。

今後も持続可能な社会の形成につながる投資を拡大し、機関投資家としての責任を果たすことに努めてまいります。

<本債券の概要>

発行体： 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
(R&I 格付け AA、Moody's 格付け A1)

発行額： 200 億円

以上

本件に関するお問い合わせ先

エヌエヌ生命保険株式会社 広報部 TEL:03-5210-5599 FAX:03-6685-7700

エヌエヌ生命は、オランダにルーツを持ち170年におよぶ伝統を誇るNNグループの一員です。NNグループは、欧州および日本を主な拠点とし、18カ国以上にわたり、保険および資産運用事業を展開しています。その名は、源流である「ナショナル・ネーデルランデン」に由来しています。エヌエヌ生命は、1986年に日本で初めてのヨーロッパ生まれの生命保険会社として営業を開始して以来、30年以上にわたり、中小企業とその経営者が財務や財産の面で安定した将来を確保できるよう支援しております。